

自 しあわせスイムフェスティバル開催 自己ベスト更新目指してガンバルゾ!

総合福祉センターしあわせで10月8日、しあわせスイムフェスティバルが開催され、日頃の練習成果の発表やスクール生同士の交流など、楽しい時間を過ごしました。当日は親子教室に通う3歳からマスターズ常連の70代まで、合わせて47人が参加。またスペシャルゲストにフィンスイムの増田恒幸選手を招き、およそ5kgもあるフィンと呼ばれる足ヒレをつけて、魚のように泳ぐ姿に歓声と拍手が湧き上がりました。

最後は増田選手も参加してのリレー対決。マットに乗った小さな子を上級生がバタ足でリレー。参加した子どもたちは「お兄ちゃんのバタ足、早かった!」など大はしゃぎ。最後は全員が記録証を受け取り、さらに自己ベストを目指して頑張ることを誓いました。

シュートが決まらず何度もチャレンジ (写真上)
フィンを履くのも一苦労でした (写真下)



熱心に耳を傾ける保護者らで会場は満員でした

感 みんなで考える! 第5回南部町教育の集い開催 謝の心を育む「弁当の日」

10月6日に『みんなで考える! 第5回南部町教育の集い』が南部町公民館多目的ホールで開催されました。今回は「南部町教育の日」制定5周年記念として、竹下和男さん(自分で作る「弁当の日」創設者)の『弁当の日と子育て~学校と家庭と地域の連携~』という演題で講演がありました。

“自分でお弁当を作って”学校に持ってくるという弁当の日。「今日からでも子どもに台所に立たせてみようと思いました」などといった感想も多く寄せられました。南部町では今回のお話を受け、11月も2回目の「おにぎり給食の日」を予定しています。

悔 ぎふ国体ボート競技で8位入賞 しさをバネに…さらに上を目指す

ぎふ清流国体(9月29日~10月9日)が岐阜県各地で開催され、法勝寺中学校出身の古田直輝くん(米子工高1年)がボート競技、少年ダブルスカルに出場。見事8位入賞を果たしました。小学生の時から米子漕艇クラブジュニアに所属し、日々練習を重ねてきた古田君。今回コンビを組んだのはジュニア時代から同じクラブに所属していた菱谷真一郎君(米子東高3年)で6月から一緒に練習を開始し国体へ挑みました。古田君は「初の国体出場を果たし、インターハイでは果たせなかった8位入賞を取ることができました。まだ高校1年生なので、これから春の選抜やインターハイに向かい、日々練習を重ね、この順位を上げて3年では鳥取県に優勝カップを持って帰れるよう頑張っていきます。今後も応援よろしくお願いします」と話しました。



競技中の様子(後方が古田君)
[写真提供:古田尚子さん]

赤猪岩神社前売店オープン!!

~古事記編纂1300年記念~

10月6日に古事記ゆかりの地、南部町寺内の赤猪岩神社前に売店が開店しました。オオクニヌシノミコトの再活神話にちなんだ、古事記関連の土産品が販売されています。

赤猪岩神社にお参りの際には、ぜひお立ち寄りください。

【営業時間のご案内】

土・日曜日、祝日(12月28日~31日、1月1日~3日を除く)
午前10時~午後2時まで

